

令和8年度

市町村長等・議会議員特別セミナー 「地域経営塾」

全国市町村国際文化研修所 共催：総務省、一般財団法人地域創造

本セミナーでは、地方創生や地域の自立・活性化に係る支援、最新の動向など、自治体運営を担う方々が知っておくべき施策について学ぶほか、地域経済の再生、地域の特性を活かしたまちづくりや芸術文化振興など、様々な分野で活躍する講師をお招きし、「地域経営」に関連する最新の情報を幅広く学びます。

開催要領

日 程

令和8年10月26日(月)～10月27日(火) (2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所

JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村長・副市区町村長及び部長級職員、市区町村議会議員

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

100人

募集人数を大幅に上回るお申込みをいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページ「受講者募集中の研修」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修)

※外泊はできません。

経 費

9,700円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料代等を含みます。
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和8年9月18日(金)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。**議員の方は、議会事務局を通じて**お申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途にメールで通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 **全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部**

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和8年

10月

26日(月)

11:00～ 入寮受付・昼食 12:30～ 開講式・オリエンテーション

13:00～13:50 **講義** 地域自立応援施策の動向

総務省地域力創造グループ地域自立応援課

14:00～15:30 **講義** アバターと共生する未来～新たな地域社会の姿～

大阪大学 大学院基礎工学研究科 教授 石黒 浩 氏

15:45～17:15 **講義** 八戸のまちの可能性について考えてきたこと

学校法人光星学院副理事長 八戸学院大学学長・地域共創学部 教授 小林 眞 氏

17:25～18:25 **アウトリーチ体験(ミニコンサート)**

Quintet H(クインテット・アッシュ／木管五重奏)

18:40～ **交流会** ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00～10:30 **講義** 多角的で持続可能な地域経営へのチャレンジ
～元公務員が実践した、地域の可能性の引き出し方～

田端 将伸 氏

10:45～12:15 **講義** これからの地域経営

～観光・人口創造における官民連携のあり方～

株式会社地域ブランディング研究所 代表取締役 吉田 博詞 氏

12:15～12:30 **閉講・事務連絡**

講師紹介

大阪大学 大学院基礎工学研究科 教授 石黒 浩 氏

1963年、滋賀県生まれ。ロボット工学者。1991年、大阪大学大学院基礎工学研究科博士課程修了。工学博士。2009年より大阪大学大学院基礎工学研究科システム創成専攻教授。ATR石黒浩特別研究所客員所長（ATRフェロー）。2007年、英Synectics社の「世界の100人の生きている天才」で日本人最高位の26位に選ばれる。2011年大阪文化賞（大阪府・大阪市）受賞。2015年文部科学大臣表彰受賞。Sheikh Mohammed Bin Rashid Al Maktoum Knowledge Award受賞など、最先端のロボット研究者として世界的に注目されている。17年から大阪大学名誉教授。20年、大阪・関西万博のテーマ事業プロデューサーに就任。研究対象は、人とかわかるロボットやアンドロイドサイエンス。



学校法人光星学院副理事長 八戸学院大学学長・地域共創学部 教授 小林 眞 氏

1950年青森県八戸市出身。1975年3月に東北大学法学部を卒業後、同年4月に青森県庁へ入庁。1979年5月に自治省（現・総務省）入省。浦和市企画部長、自治省財政局の指導課・交付税課・地方債課の各理事官、全国市長会行政部長、自治医科大学事務部長、総務省自治財政局財務調査官などの要職を歴任。2005年11月、八戸市長に就任。2021年11月まで4期16年にわたり市長を務め、地域社会の発展に寄与した。退任後の2023年6月に学校法人光星学院理事に就任し、理事長補佐を経て2025年4月に八戸学院大学学長に就任。同年6月からは同学院の業務執行理事も兼務している。2026年4月には光星学院副理事長に就任。地方行政と教育の双方に精通した知見を活かし、学校運営と教育改革を推進している。



田端 将伸 氏

1974年生まれ、埼玉県横瀬町出身。地元高校を卒業後、横瀬町役場に入庁。税務、財政、観光などの部署を経て、2016年にまち経営課へ異動。官民連携プラットフォーム「よこらぼ」の立ち上げから運営を担当する。過疎化が進む町を「日本一チャレンジする町、チャレンジを応援する町」へとブランド化することに注力し、町外の企業や個人だけでなく、地域住民の挑戦も広く支援する。行政の枠にとらわれない柔軟な姿勢と官民連携実績で全国から注目を集めている。遊休施設だったJA直売所跡地を活用し、誰もが集える場「Area898」などの場づくりをはじめ、2021年には行政主導のまちづくり会社「株式会社ENgaWA」を設立し、地域の課題解決に多面的かつ長期的に向き合う「ENgaWAプロジェクト」を始動させる。現在は役場を退職してフリーとなり、横瀬町の担い手不足を支援するプラットフォーム「タバミー」を展開している。



株式会社地域ブランディング研究所 代表取締役 吉田 博詞 氏

1981年広島県生まれ。㈱リクルート等を経て、2013年㈱地域ブランディング研究所設立。全国の地方自治体や企業と連携し、持続可能に稼げる地域づくりを支援。魅力的な日本の地域の文化・風習・景観・伝統工芸といったものを後世に残し、地域の文化・精神性を通して自己啓蒙につながる滞在プログラム造成及び地域ブランディング推進のための自走型組織組成を各地でサポート。観光庁、農林水産省、文化庁等各種委員・専門家を歴任。『地域ブランド戦略』（共著、CAPエンタテインメント、2026）、観光経済新聞『私の視点（観光羅針盤）』2019年8月より連載中。



アウトリーチ体験(ミニコンサート) 出演者紹介

Quintet H(クインテット・アッシュ／木管五重奏)

宮崎由美香(フルート) 最上峰行(オーボエ) 濱崎由紀(クラリネット) 石川 晃(ファゴット) 猪俣和也(ホルン)

2006年結成。活動を呼びかけたクラリネット奏者濱崎、調和を意味するハーモニー、家や故郷を意味するホーム、それぞれの頭文字【H】をフランス語読みにし命名。結成と同時に（一財）地域創造アウトリーチ・フォーラムアーティスト、（一財）地域創造公共ホール音楽活性化事業登録アーティストを経て、現在は同支援事業アーティストとして、日本各地でアウトリーチ、コンサートを重ね、地域に密着した音楽活動を展開。これまでに【HUMORESQUE】『Pulcinella』『Ma mere l'Oye』『Shalom』の4枚のアルバムをリリース。メンバーそれぞれが多様な音楽経験を持ち寄り紡ぎ出す音楽は、日本を代表する木管五重奏団の一つとして注目を集めている。



● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。